

## <対策のポイント>

食産業の海外展開に資する現地の担い手の育成と日本の食品規格等の国際化を促進するため、アセアン域内主要大学に設置した農産物・食品のバリューチェーン専門の講座等において、学生及び民間企業等を対象とした実践的な講義、実習等の実施を支援します。

## <政策目標>

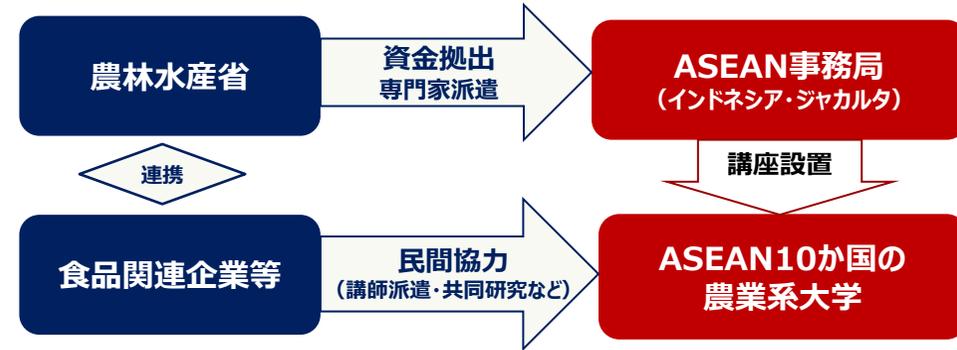
- 3か国以上で、農産物・食品のバリューチェーン関連の学部生・院生を合計30人以上養成する。[平成32年度まで]
- 4か国で現地食品事業者等による日本の標準・規格の理解・活用を促すことにより、現地の課題解決に貢献するとともに各国との関係強化につなげる。[平成32年度まで]

## <事業の内容>

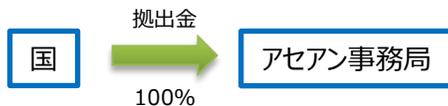
## <事業イメージ>

### アセアン諸国の主要大学等での専門講座等の実施

- アセアン諸国の主要大学の中に専門講座を設置又は既存研究室との連携を図り、日本の民間企業等の参画の下、種苗生産から食品加工、標準・規格、流通、消費に至る分野について、実践的な学習、研究活動を支援することで、現地学生等の農産物・食品のバリューチェーンに関する理解の深化、技術習得を図るとともに、JASやJFS等の普及・浸透を図ります。
- アセアン諸国からのニーズに対応し、座学のほか、技術実習やインターンシップ等も実施していく予定です。また、食品安全管理や食品分析に関する講座については、民間事業者や政府関係者等にも対象を拡大して実施します。
- 主な講義内容は、種苗、食品加工、流通、外食産業、マーケティング、食文化、農業、新事業創出、金融、環境対策、機能性食品、分析技術、食品安全管理、食品規格等を予定しています。



## <事業の流れ>



## <講座の様子>



王立カンボジア農業大学での講義の様子



マレーシアプロラ大学での講義の様子



日系食品企業の工場で説明を受けるベトナム国立農業大学の学生

【お問い合わせ先】 (1) 大臣官房海外投資・協力グループ (03-3502-5913)  
 (2) 食料産業局知的財産課・食品製造課 (03-6738-6444)